



# 壬生東小だより

第2号

令和4年5月23日

壬生町立壬生東小学校

校長 金久保 雅彦

教育目標・仲よく助け合う子 ・よく学ぶ子 ・たくましい子

目指す子供像「他者と協働し、目標に向かって根気強く取り組む子ども」

始業式・入学式から、あっという間に一月がたちました。子供たちは新しい学級や担任の先生にも慣れてきた頃かと思います。ただゴールデンウィークがありましたので、落ち着いた学校生活が送れるようになるのはこれからです。子供たちの心の成長を促し、それぞれの活躍の場を作っていきたいと思っています。

## 《身体計測や歯科検診等、健康診断スタート》

4月11日から、子供たちの身長・体重の測定、視力検査、歯の検査等、健康診断を開始しました。6月末までにすべての検診を終える予定です。1年間の成長を確認しつつ、治療の必要がある場合には早めに医療機関の受診をお願いします。



## 《4月23日 授業参観》

今年度1回目の授業参観を行いました。コロナ対策で密状態を避けるため、地区ごとに分かれていただき実施しました。多くの保護者の方々が参観してくださいました。



## 《学校運営協議会開催 5月18日》

第1回の学校運営協議会を開催しました。委員の方からは、「あいさつ運動」「読書活動」についての意見をいただきました。

児童の様子を見ていただき、今年度の学校経営方針を承認いただきました。



委員の皆様

\*\*\*\*\* 様(会長)

\*\*\*\*\* 様(副会長)

\*\*\*\*\* 様

\*\*\*\*\* 様\*\*\*\*\* 様

\*\*\*\*\*

事務局:\*\*\*\*\* \*\*\*\*\*



## 〈6年生 修学旅行 5月19・20日〉

福島県会津・猪苗代方面に修学旅行に行ってきました。天候に恵まれ、無事に行てくることができました。よい思い出作りができたことと思います。旅行先においても、壬生東小の6年生としてふさわしい、マナーを守った立派な行動をとることができました。



## 「甘えさせる」と「甘やかす」

「何でも自分でできるように育てるべき、甘えさせるとわがままになる。」と考えてはいませんか。また、「甘えさせる」というと「甘やかす」と思われがちですが、この2つは似ているようでまったく違います。

「甘やかす」とは、子どもが自分でできることを親が先回りしてやってしまったり、要求を何でも受け入れてしまうこと。これは、過干渉または過保護とも言います。おかしやおもちゃ、お金など、子どもの物質的な要求に对应してしまうのも甘やかしです。甘やかしは、子どもに言うことをきかせようとする「親の都合」の対応とも言えるでしょう。

一方、「甘えさせる」とは、子どもが親の助けや愛情を求めてきたときに、その気持ちを理解し、認めてあげて、どうしてもできないことを手助けてやること。つまり、子どもの心理的な要求を受け入れることです。親に甘えることができ、心が満たされた子どもは、安心感と自信を土台にして、自立の道を歩んでいきます。上手に甘えさせることができる大人になりたいですね。

### 校長室の窓から

1年生が入学して2週間くらいたった頃、廊下を走ってくる1年生に「右側を歩こうね」と声をかけると、「だーれー？」と首を傾げられ、近くにいた子が「すかさず、園長先生。」と声を上げました。まだまだ、小学校になれていない一年生らしい一コマでした。担任のようにはいきませんが、毎朝声をかけ、教室に顔を出し、覚えてもらえるように頑張ります。